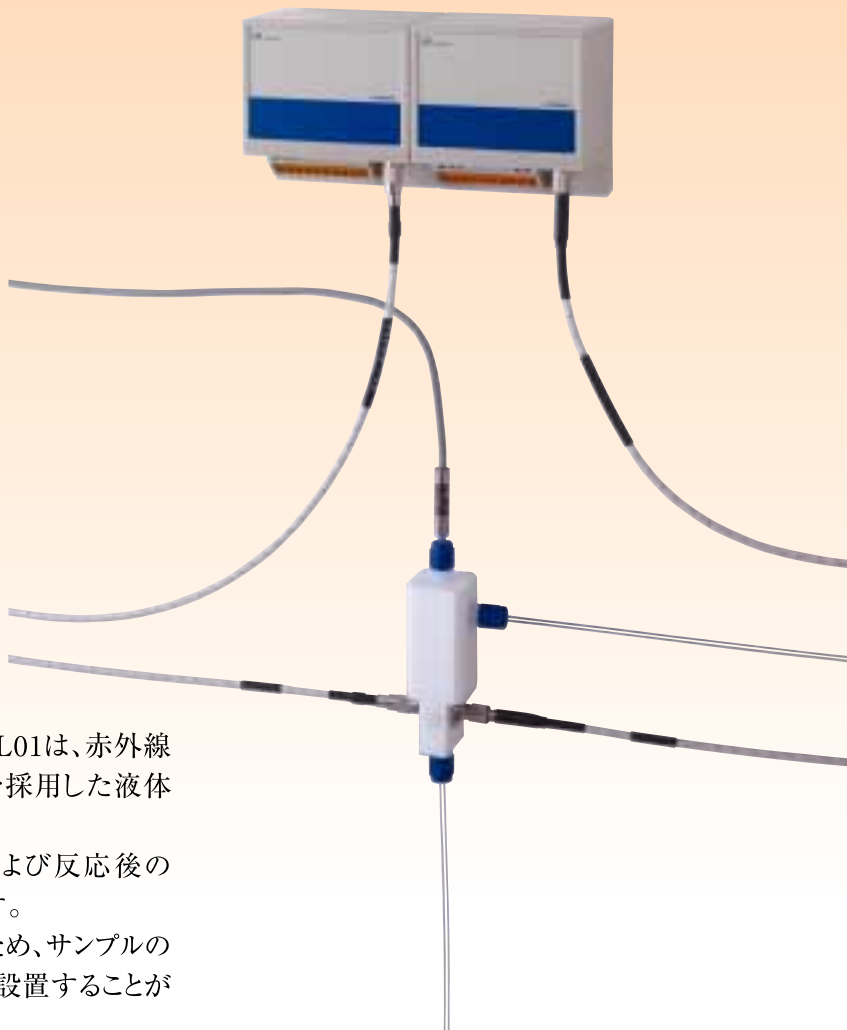


DMFC用赤外線メタノール濃度計

NEW

IRML01

DMFC性能評価試験のメタノール濃度測定に!



DMFC用赤外線メタノール濃度計IRML01は、赤外線透過・吸収式の2波長比率演算方式を採用した液体濃度計です。

DMFC性能評価試験における燃料および反応後のメタノール濃度をインラインで測定できます。

光ファイバを用いた赤外線による測定のため、サンプルの前処理は不要で、液系と電気系を離して設置することができます。

■特長

- 光ファイバを使用し、設置の自由度を向上
- 接液部はテフロン・石英製でコンタミネーションを排除
- 流路内に温度センサを配置し、溶液温度の影響を除去

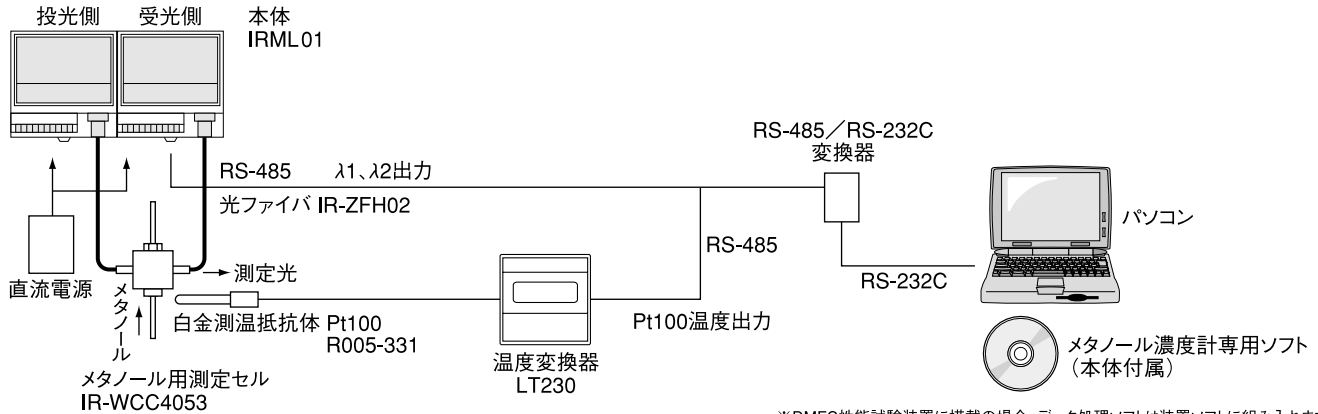
■主な用途

- DMFC性能評価試験におけるメタノール濃度測定
研究機関、製造メーカ、素材メーカ

■形式

- ・ 本体：IRML01
- ・ 透過形ファイバ：IR-ZFH□□
□□ ファイバ長さ(単位：m)
- ・ メタノール用測定セル(テフロン製)：IR-WCC4053

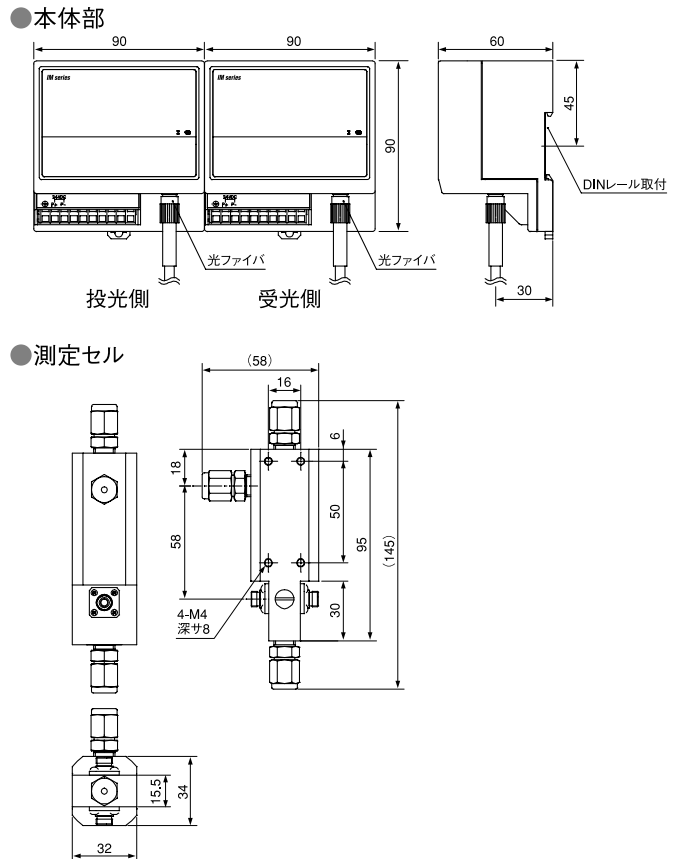
■構成



■一般仕様

- 測定対象：メタノール溶液 0～100wt%
- 測定方式：赤外線透過吸収方式
- 波長：2波長
- 光源：タングステンランプ
光ファイバを使用した投光・受光形
- 再現精度：±0.05wt%以内
(外気、液温ともに25℃)
- 接液部：テフロン系樹脂、石英
- 測定液温度：10～60℃
- 安全対策：液系／電気系分離
(光ファイバを用いた液近傍への電気回路非設置)
- 質量：本体部 約500g
測定セル部 約200g
- 信号処理：専用ソフトを用意

■外形寸法



※本カタログに記載の会社名、製品名などは各社の商標または登録商標です。

⚠ 安全に関するご注意

- 本製品は、一般工業計器として設計・製造したものです。●本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 記載内容は性能改善等により、お断りなく変更することがございますのでご了承ください。●このカタログの記載内容は2006年2月現在のものです。



本社 〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
☎03 (3956) 2111 (大代) FAX03 (3956) 0459

東日本販売事業部

東京支店 〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
☎03 (3956) 2205 (代) FAX03 (3956) 2477
東京 ☎03 (3956) 2401 川崎 ☎044 (200) 9300
立川 ☎042 (521) 3081 厚木 ☎046 (295) 9100
千葉 ☎043 (224) 8371

URL: <http://www.chino.co.jp/>

北部支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-81 (大宮アネックスビル)
☎048 (643) 4641 (代) FAX048 (643) 3687
大宮 ☎048 (643) 4641 新潟 ☎025 (243) 2191
札幌 ☎011 (757) 9141 前橋 ☎027 (221) 6611
仙台 ☎022 (227) 0581 水戸 ☎029 (224) 9151

西日本販売事業部

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 (大同生命江坂ビル)
☎06 (6385) 7031 (代) FAX06 (6386) 7202
大阪 ☎06 (6385) 7031 広島 ☎082 (261) 4231
津 ☎077 (526) 2781 福岡 ☎092 (481) 1951
山形 ☎086 (223) 2651 北九州 ☎093 (531) 2081
高松 ☎087 (822) 5531

名古屋支店 〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野1-47-1 (名古屋国際センタービル)
☎052 (581) 7595 (代) FAX052 (561) 2683
名古屋 ☎052 (581) 7595 富山 ☎076 (441) 2096
静岡 ☎054 (255) 6136

